

FX NEWS PRESS

2024年
4月号

2024年4月2日発行
FXニュースプレス
(No.208)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel: 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

日銀がついにマイナス金利を解除！
17年ぶりの利上げが意味することとは？

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeek Ryreportを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメント！で公開！
- ▶ 最新のセミナー情報はHPで公開！

詳しくはホームページをご覧ください

AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

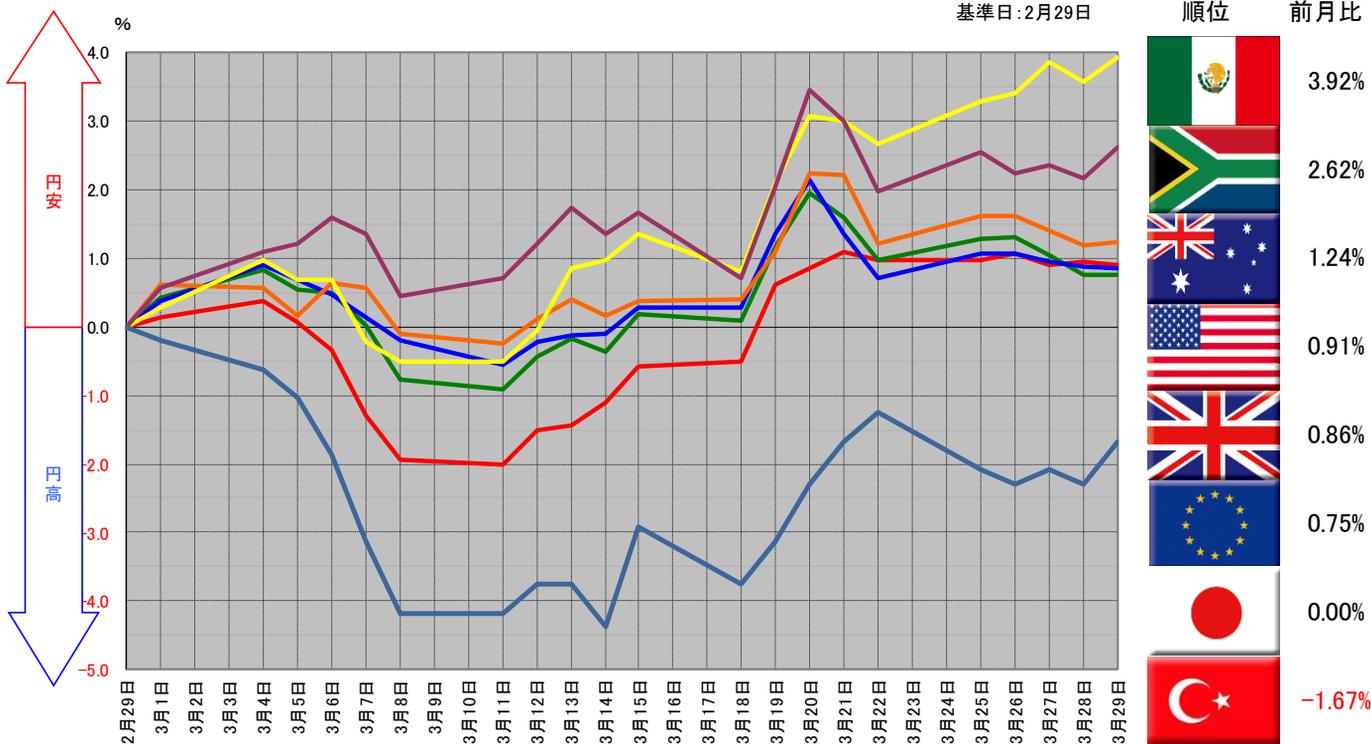
AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

— 米ドル円 (基準値: 149.96)
 — ユーロ円 (基準値: 162.05)
 — ボンド円 (基準値: 189.35)
 — 豪ドル円 (基準値: 97.45)
— ペソ円 (基準値: 8.795)
 — ランド円 (基準値: 7.815)
 — トルコ円 (基準値: 4.79)

3月29日時点評価

基準日: 2月29日

順位 前月比



3月1日 植田日銀総裁の発言で円が軟化

植田日銀総裁は、ブラジル・サンパウロで開かれた20カ国・地域(G20)財務相・中央銀行総裁会議後の会見で、2%の物価目標の持続的・安定的実現について、現時点で達成が見通せる状況ではないとの認識を示し、「私の考えでは、今のところまだそこまでは至っていないということかと思う」と語った。インフレ見通しのほか日銀の金融政策の行方は、春季労使交渉に左右される可能性があるとの見方が出ている。各社労組は13日の集中回答日に向け会社側と交渉。その後、日銀は18～19日に金融政策決定会合を開く。植田発言を受け米ドル円は一時150円台後半に上昇した。

3月5日 スーパーチューズデー

今年11月の米国大統領選挙に向け、いわゆるスーパーチューズデーとなったこの日、民主党と共和党は多くの州および準州で予備選挙を実施。民主党では16の州・準州のうち15州でバイデン大統領が、共和党では15州のうち14州でトランプ前大統領が、それぞれ勝利を確実にした。これにより、現職大統領と前職大統領との対決構図が明確になった。

3月6日 パウエル議長証言受けドルが下落

パウエル議長は、この日の下院金融サービス委員会の公聴会で、これまでの金融引き締めによってインフレが鈍化傾向にあると強調する内容の発言を行った。具体的な時期の言及は避けられたもののこの発言を受け、利下げの時期が大幅に遅れることはないとの観測が広がった。市場では日米の金利差縮小が意識され、米ドル円は下落。一時149円台前半までドル安が進行した。

3月7日 ECB理事会

ECBはこの日、政策理事会を開催し、市場予想通りとなる4会合連続での政策金利の据え置きを決定した。前回12月の見通しと比較すると、成長率は24年が下方修正(26年は上方修正)、インフレ見通しはヘッドラインインフレ率、コアインフレ率ともに下方修正された。ラガルド総裁は質疑応答で、今回の会合では利下げの議論をしていないが、制限的な姿勢を巻き戻す議論を開始したこと、4月に得られるデータは相対的に少ないが、6月にはより多くのデータが得られること、6月により多くのデータ得られる点には幅広い合意があったことなどを回答。利下げに時期については、インフレ低下の自信を深めているが、データは十分ではなく、特に賃金上昇率と企業利益の動向を注視している点を強調した。

3月8日 米雇用統計

米国労働省がこの日発表した2月の非農業部門雇用者数は前月より27万5,000人増と、市場予想の19万8,000人増を上回った。1月の数値は35万3,000人から22万9,000人に大きく下方修正された。失業率は前月より0.2ポイント上昇し、3.9%。市場予想は3.7%で、予想外の上昇となった。平均時給は34.6ドル(前月34.5ドル)で、前月比0.1%増(前月は0.5%増)、前年同月比4.3%増(前月は4.4%増)。市場予想は前月比0.2%増、前年同月比4.4%増で、いずれも市場予測を下回った。統計としてはまちまちの内容となり、労働市場の軟化が実際にどの程度のペースで進んでいるのかは、今回の結果だけでは判別し難い状況。市場では、金融政策当局者にとっては確固たるシグナルがほとんど得られなかったとして、FRBが6月に利下げするとの見方が維持されるとどまった。

3月19日 日銀がマイナス金利解除

日銀は、この日までの2日間、金融政策を決める会合を開き、大規模な金融緩和策を変更することを賛成多数で決めた。具体的には、2016年1月の導入決定以来、大規模な金融緩和策の柱となってきた「マイナス金利政策」を解除。日銀による利上げは2007年2月以来およそ17年ぶり、世界的にみても異例な対応が続いてきた日本の金融政策は正常化に向けて大きく転換することとなった。また、マイナス金利の解除のほか、長短金利操作(イールドカーブ・コントロール、YCC)の撤廃、上場投資信託(ETF)の新規買入れ停止などを決定。ドル円は、市場の織り込み済みとの見方から円売りで反応し、一時150.98まで円安進行となる場面がみられた。

3月20日 FOMC

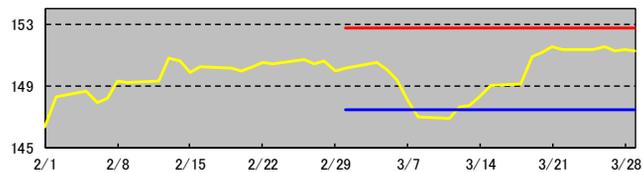
FRBはこの日までの2日間、FOMCを開催。5回連続で政策金利の変更を見送った。声明文の記述は前回と同様であり、利下げに慎重なフォワードガイダンスを維持した。しかし、参加者による先行きの政策金利(FF金利)の見通しでは、予測の中央値で2024年中の政策金利引き下げ幅が合計で0.75%程度、0.25%刻みで3回の利下げを予想。市場では予想外としてドル売りの反応がみられた。

3月21日 BOEも金利据え置き

イングランド銀行(英中央銀行、BOE)はこの日、政策金利を約16年ぶりの高水準である5.25%に据え置いた。ペイリー総裁は、物価上昇圧力が完全に抑制されているとの確信を一段と深める必要があるとしながらも、「インフレ減速を示す兆候がさらに出ている」と指摘。「まだ金利を下げられる段階にはないが、状況は正しい方向に進んでいる」と述べた。

ドル円

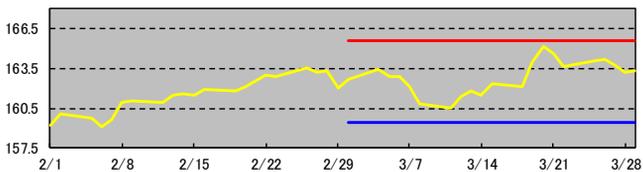
予想レンジ下限	予想レンジ上限
147.50	152.80



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ユーロ円

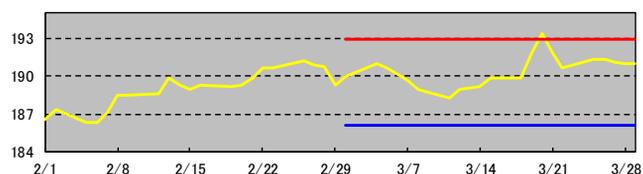
予想レンジ下限	予想レンジ上限
159.40	165.60



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ポンド円

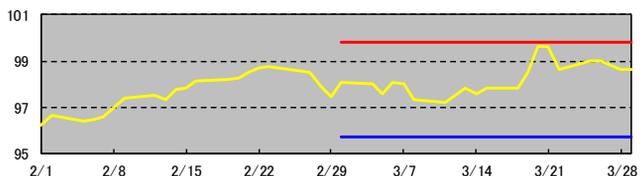
予想レンジ下限	予想レンジ上限
186.10	192.90



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

豪ドル円

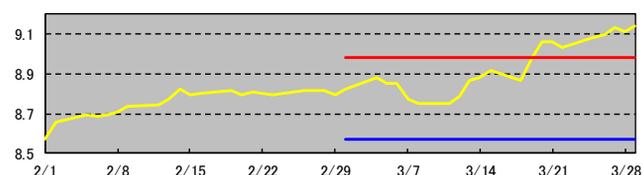
予想レンジ下限	予想レンジ上限
95.70	99.80



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ペソ円

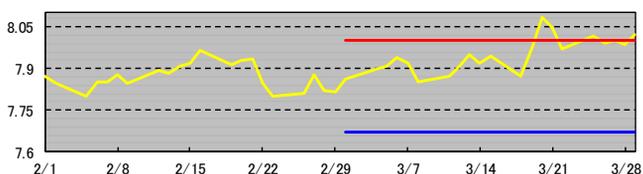
予想レンジ下限	予想レンジ上限
8.57	8.98



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ上限を上抜いた。

ランド円

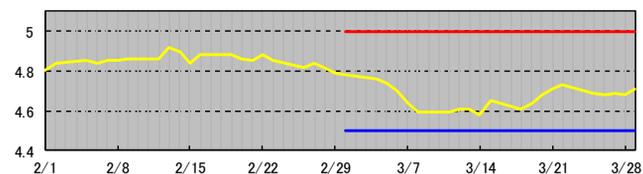
予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.67	8.00



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ上限を上抜いた。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
4.50	5.00



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ内で推移したが、上値は限られた。

米ドル/円 【逆張り方針】

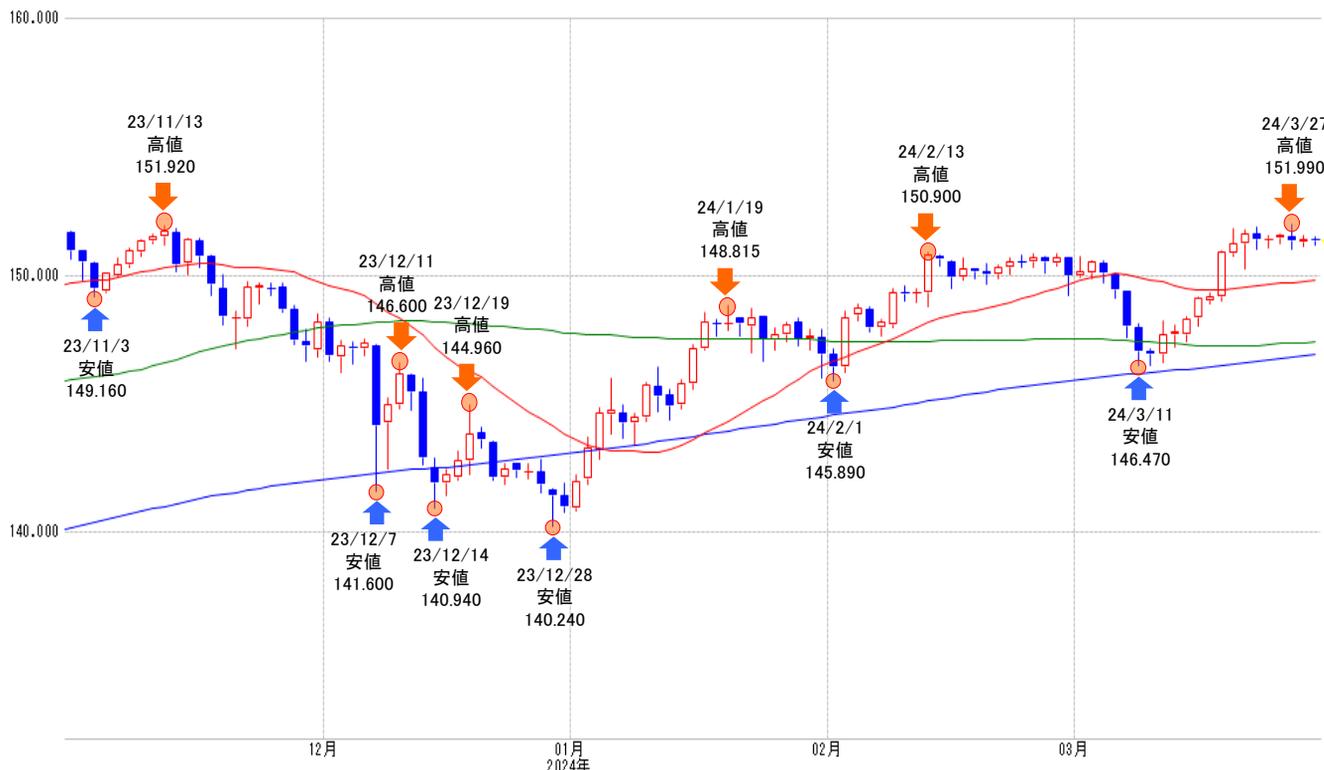
予想レンジ
 ↑ 154.20円
 ↓ 148.00円



2023年11月1日～2024年3月29日

米ドル/円 [日足]

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、3/8安値(146.47)をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。3月の値動きから導き出した計算値(154.17)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、3/15安値(148.02)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(148.00)を下抜けた場合。この場合は2/1安値(145.89)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/1 22:45	3月製造業PMI		52.5	★★
4/1 23:00	3月ISM製造業景気指数		47.8	★★★★
4/2 23:00	2月耐久財受注(前月比)		1.4%	★★
4/2 23:00	2月JOLTS求人件数		886.3万人	★★
4/3 23:00	3月ISM非製造業景気指数		52.6	★★★★
4/4 21:30	2月貿易収支		-674億USD	★★
4/5 21:30	3月非農業部門雇用者数		27.5万人	★★★★
4/10 21:30	3月消費者物価指数(コア・前年比)		3.8%	★★★★
4/11 3:00	FOMC議事要旨			★★★★
4/15 21:30	3月小売売上高(前月比)		0.6%	★★★★

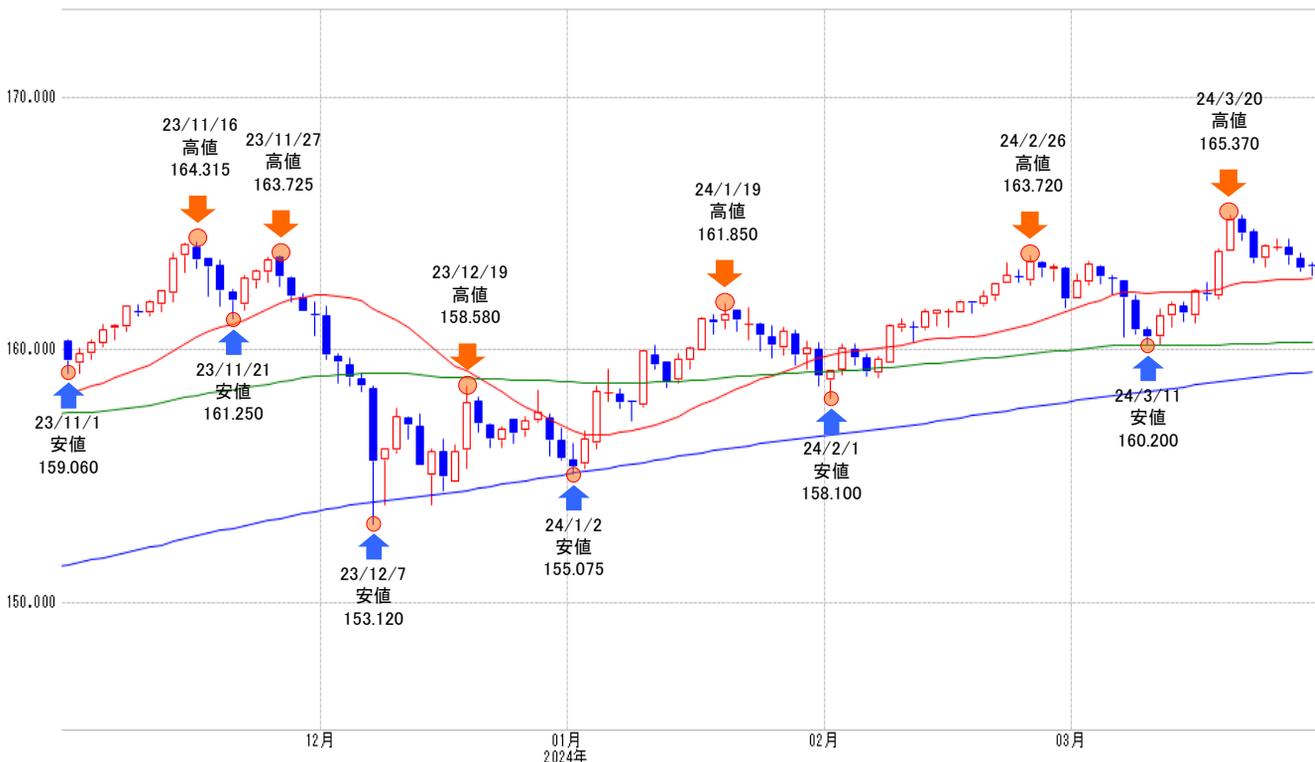
<相場の格言>大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)



2023年11月1日～2024年3月29日

ユーロ/円 [日足]

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。3月の値動きから導き出した計算値(165.58)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、節目160円がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(160.00)を下抜けた場合。この場合は2/1安値(158.10)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/3 18:00	3月消費者物価指数(前年比)		2.6%	★★
4/3 18:00	2月失業率		6.4%	★★
4/5 18:00	2月小売売上高(前月比)		0.1%	★★
4/11 21:15	ECB政策金利		4.5%	★★★★
4/15 18:00	2月鉱工業生産指数(前年比)		-6.7%	★★
4/16 18:00	4月ZEW景況感指数		33.5	★★
4/18 17:00	2月経常収支(季調済)		394億EUR	★★
4/29 18:00	4月景況感指数		96.3	★★
4/30 18:00	第1四半期GDP(前年比)		0.1%	★★★★
4/30 18:00	4月消費者物価指数(前年比)			★★

<相場の格言>人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 193.00円
↓ 186.80円



2023年11月1日～2024年3月29日

ポンド/円 [日足]

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、2/15安値(187.97)をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。3月の値動きから導き出した計算値(192.98)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、89日移動平均線(186.85)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(186.80)を下抜けた場合。この場合は200日移動平均線(184.89)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/2 15:00	3月ネーションワイド住宅価格指数(前年比)	▲	1.2%	★★
4/5 17:30	3月建設業PMI	▲	49.9	★★
4/9 8:01	3月BRC既存店売上高(前年比)	▲	1.0%	★★
4/12 15:00	2月鉱工業生産指数(前年比)	▲	0.5%	★★
4/12 15:00	2月製造業生産高(前年比)	▲	2.0%	★★
4/16 15:00	3月失業率	▲	4.0%	★★
4/17 15:00	3月消費者物価指数(前年比)	▲	3.4%	★★★★
4/17 15:00	3月小売物価指数(前年比)	▲	4.5%	★★
4/19 15:00	3月小売売上高(前月比)	▲	0.0%	★★
4/26 8:01	4月GfK消費者信頼感調査	▲	-21.0	★★

<相場の格言> 群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)



2023年11月1日～2024年3月29日

豪ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。3月の値動きから導き出した計算値(100.30)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、2/8安値(96.54)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(96.50)を下抜けた場合。この場合は12/18安値(95.15)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/5 9:30	2月貿易収支		110.27億AUD	★★
4/9 9:30	4月消費者信頼感指数(前月比)		-1.8%	★★
4/9 10:30	3月企業景況感		10.0	★★
4/17 9:30	3月先行指数(前月比)		0.08%	★★
4/17 9:30	3月 Westpac先行指数(前月比)		0.08%	★★
4/18 10:30	3月雇用者数(前月比)		11.65万人	★★
4/18 10:30	3月失業率		3.70%	★★
4/24 10:30	第1四半期消費者物価指数(前年比)		4.1%	★★
4/24 10:30	3月消費者物価指数(前年比)		3.40%	★★
4/30 10:30	3月小売売上高(前月比)		0.30%	★★

<相場の格言>後悔に二つあり(利食いが早すぎた後悔は笑って済ませよ。利がはげてしまった後悔はやるせない。)

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

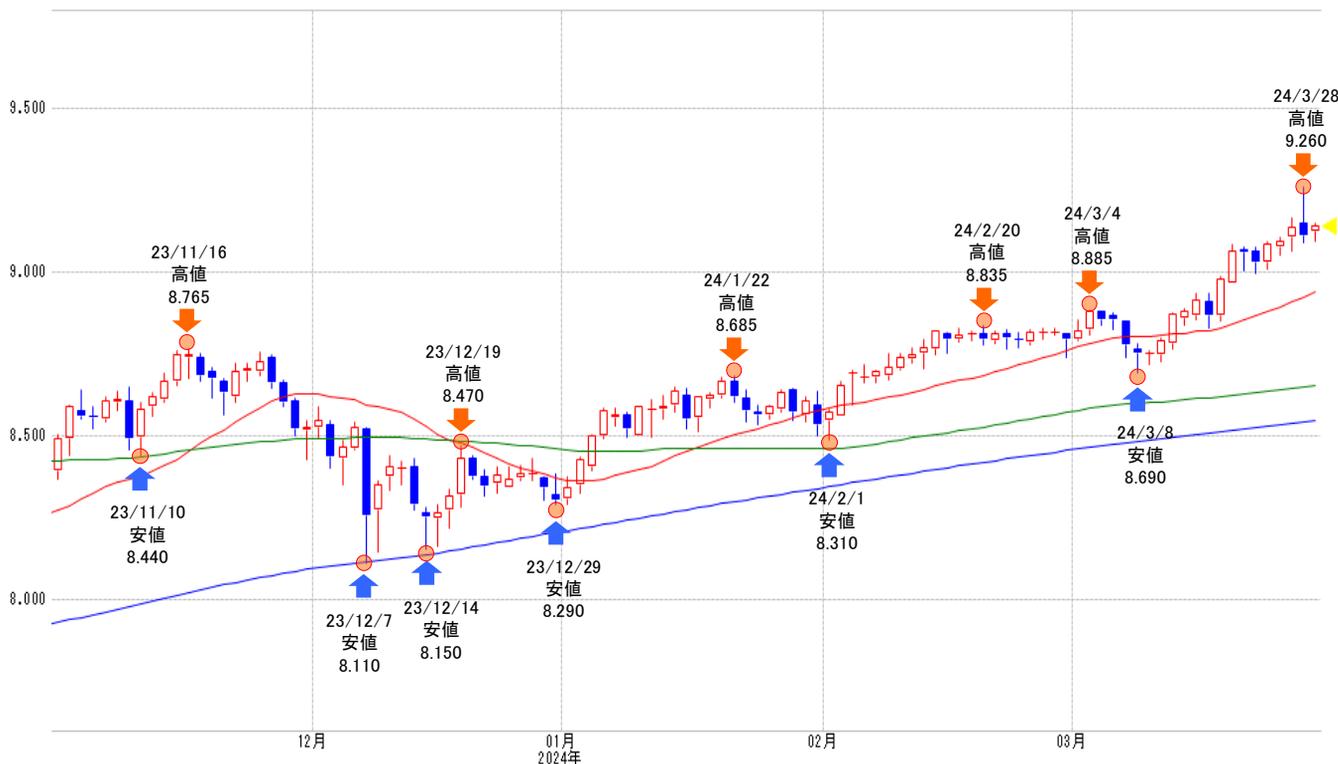


9.360円
8.930円



2023年11月1日～2024年3月29日
メキシコ/円 [日足]

移動平均線：-短期(21)-中期(83)-長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、2/8安値(8.670)をサポートに、下値を切り上げる動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。3月の値動きから導き出した計算値(9.360)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、21日移動平均線(8.930)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(8.930)を下抜けた場合。この場合は3/13安値(8.765)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/9 21:00	3月消費者物価指数(前年比)		4.40%	★★
4/11 21:00	2月鉱工業生産指数(前年比)		2.9%	★★
4/26 21:00	3月失業率		2.45%	★★
4/26 21:00	3月貿易収支		-5.847億USD	★★
4/30 21:00	第1四半期実質GDP(前年比)		2.50%	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)



2023年11月1日～2024年3月29日
 ランド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、長期のトレンドを示す200日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。11/22高値(8.180)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、3月の値動きから導き出した計算値(7.820)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(7.820)を下抜けた場合。この場合は1/22安値(7.690)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
4/2 8:50	日本	3月マネタリーベース(前年比)		2.40%	★★
4/5 21:30	カナダ	3月失業率		5.80%	★★
4/10 22:45	カナダ	カナダ中銀政策金利		5.00%	★★★★
4/16 21:30	カナダ	3月消費者物価指数(前年比)		2.8%	★★
4/17 17:00	南アフリカ	3月消費者物価指数(前年比)		5.6%	★★
4/19 8:30	日本	3月消費者物価指数(前年比)		2.8%	★★
4/26 時間未定	日本	日銀政策金利		0.0%	★★★★
4/30 8:30	日本	3月失業率		2.60%	★★
4/30 21:30	カナダ	2月実質GDP(前年比)		0.90%	★★

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)

トルコ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 4.90円
↓ 4.50円



2023年11月1日～2024年3月29日

トルコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(83) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、3/5高値(4.77)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。2/16高値(4.90)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、3月の値動きから導き出した計算値(4.51)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(4.50)を下抜けた場合。この場合は3/13安値(4.35)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/1 16:00	3月製造業PMI		50.2	★★
4/3 16:00	3月消費者物価指数(前年比)		67.07%	★★
4/3 16:00	3月生産者物価指数(前年比)		47.29%	★★
4/8 16:00	2月鉱工業生産指数(前年比)		1.1%	★★
4/15 16:00	2月失業率		9.1%	★★
4/17 16:00	2月経常収支		-25.6億USD	★★
4/22 16:00	4月消費者信頼感指数		79.4	★★
4/24 16:00	4月設備稼働率		76.2%	★★
4/25 20:00	トルコ中銀政策金利		50.00%	★★★
4/30 16:00	3月貿易収支		-67.7億USD	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

予想レンジ
 ↑ 1.0900
 ↓ 1.0610



2023年11月1日～2024年3月29日

ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線：-短期(21)-中期(83)-長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、1/12高値(1.0985)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。3月の値動きから導き出した計算値(1.0896)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、11/3安値(1.0614)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(1.0610)を下抜けた場合。この場合は10/13安値(1.0495)を試す展開が考えられます。

② スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
23年	4月	6,423円	4,275円	6,689円	2,937円	8,318円	5,099円	1,402円	-12.59ドル
	5月	5,735円	3,917円	5,939円	2,651円	7,522円	4,205円	1,882円	-20.78ドル
	6月	6,283円	4,490円	7,280円	3,517円	7,852円	5,096円	1,604円	-16.96ドル
	7月	6,105円	4,608円	7,562円	3,298円	7,132円	4,949円	597円	-15.84ドル
	8月	7,509円	5,800円	9,292円	3,639円	8,869円	5,801円	1,090円	-16.84ドル
	9月	7,092円	5,534円	8,652円	3,509円	7,295円	5,190円	866円	-14.08ドル
	10月	7,826円	6,231円	9,284円	3,642円	8,348円	5,786円	1,279円	-12.66ドル
	11月	6,760円	5,476円	8,198円	3,628円	7,500円	5,095円	1,012円	-13.96ドル
	12月	7,350円	6,142円	9,194円	3,967円	7,985円	5,504円	889円	-13.32ドル
24年	1月	7,028円	5,718円	8,686円	3,763円	8,357円	5,283円	1,194円	-10.27ドル
	2月	6,703円	5,388円	8,211円	3,514円	7,499円	5,145円	1,163円	-12.68ドル
	3月	6,753円	5,536円	8,375円	3,647円	7,632円	5,082円	1,324円	-11.39ドル
	計	81,567円	63,115円	97,362円	41,712円	94,309円	62,235円	14,302円	-171.37ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)

【各国基礎データ】

		日本	米国	ユーロ	英国	豪州	NZ	カナダ	南ア	トルコ	メキシコ
政策金利	2023年10月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.10	5.50	5.00	8.25	35.00	11.25
	2023年11月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	40.00	11.25
	2023年12月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	42.50	11.25
	2024年1月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	45.00	11.25
	2024年2月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	45.00	11.25
	2024年3月	0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	50.00	11.00
失業率	2023年9月	2.6	3.8	6.5	4.1	3.6	3.9	5.5	31.9	9.1	2.9
	2023年10月	2.5	3.9	6.5	4.0	3.7	4.0	5.7	32.1	8.6	2.8
	2023年11月	2.5	3.7	6.4	3.9	3.9	4.0	5.8	32.1	9.0	2.8
	2023年12月	2.4	3.7	6.5	3.8	3.9	4.0	5.8	32.1	8.9	2.6
	2024年1月	2.4	3.7	6.4	3.9	4.1	3.9	5.7	-	9.1	2.9
	2024年2月	2.6	3.9	-	-	3.7	4.0	5.8	-	-	-
GDP	2022年 3Q	-0.8	3.2	2.1	1.9	5.9	6.4	2.9	4.1	3.9	3.3
	2022年 4Q	0.1	2.6	1.9	0.6	2.7	2.2	0.0	0.9	3.5	3.6
	2023年 1Q	2.7	2.0	1.3	0.5	2.3	2.2	3.1	0.2	4.0	3.7
	2023年 2Q	4.8	2.1	0.6	0.6	2.1	1.8	-0.2	1.6	3.8	3.6
	2023年 3Q	-2.9	4.9	0.1	0.2	2.1	-0.6	-1.1	-0.7	5.9	3.3
	2023年 4Q	0.4	3.4	0.1	-0.2	1.5	-0.3	1.0	1.2	4.0	2.5
10年国債	2023年10月	0.951	4.875	2.807	4.515	4.938	5.568	4.070	10.675	26.37	10.613
	2023年11月	0.676	4.350	2.448	4.177	4.394	4.950	3.548	9.980	24.27	9.384
	2023年12月	0.616	3.860	2.029	3.539	3.960	4.391	3.107	9.770	23.69	9.288
	2024年1月	0.736	3.965	2.166	3.798	4.049	4.620	3.319	9.750	25.10	9.174
	2024年2月	0.715	4.252	2.404	4.123	4.150	4.768	3.492	10.130	25.26	9.498
	2024年3月	0.726	4.194	2.292	3.936	3.984	4.614	3.467	10.615	25.24	9.610

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:1枚あたり片道220円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,870円～77,160円(2024年4月1日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員